

9月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 10月 9日（火） 開会 午前10時00分
 （休憩 午前11時18分～午前11時25分）
 閉会 午後 0時18分
- 10月10日（水） 開会 午前10時00分
 （休憩 午前10時52分～午前11時00分）
 閉会 午前11時58分

（1）付託議案

議案番号	件 名
議第119号	平成30年度山形県一般会計補正予算（第2号）中 所管分
議第132号	山形県主要農作物種子条例の設定について
議第133号	国営土地改良事業負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議第136号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第137号	かんがい排水事業等に要する費用の一部負担について
議第138号	転作畑対策事業等に要する費用の一部負担について
議第153号	平成30年度山形県一般会計補正予算（第3号）中 所管分

（2）報告事項

農林水産部長

- ・ 農作物の生育概況等について
- ・ 8月の大雨による農林水産被害の状況について
- ・ 台風第21号による農林水産被害の状況について
- ・ 「ハワイ山形県人会設立50周年記念祝賀会」への参加及び「『つや姫』トップセールスinハワイ」の実施結果について
- ・ 「山形セールスプロモーションinロサンゼルス」の実施について
- ・ 「雪若丸」の本格デビューについて

（3）審査内容

議案の詳細について、関係推進監及び課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

（4）採 決

付託された7議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇県産米の販売戦略について、今後は、食味ランキング以外の要素も重視する必要があると考えるがどうか。
- ◇新たな時代に向けて、園芸試験場に必要となる機能と今後の整備方針について。
- ◇蔵王におけるアオモリトドマツの被害状況と県の対応について。また、蔵王の樹氷を守るため、国、県、市が一体となって対策をとる必要があると考えるがどうか。
- ◇農林業を担う高度な人材育成については、まず、現在の農林大学校の機能強化による対応を検討したうえで、課題があれば専門職大学の設置が検討されるものと考えているがどうか。
- ◇豚コレラ及び高病原性鳥インフルエンザに対する県の防疫対策について。
- ◇農業人材の育成については、現在の農業教育における課題などについて、農業高校などの現場の声も聴取し、関係機関と連携して検討を進めるべきと考えているがどうか。
- ◇山形県主要農作物種子条例の施行による今後の主要農作物種子の価格の見通しについて。
- ◇食と漁の地域活性化シンポジウムの開催の経緯と内容について。